

Maple 13 の新機能一覧

Maple 13 には、多数の新機能および既存機能に対する改良点が追加されています。その概要については [What's New in Maple 13?](#) で表示されるページを参照してください。

Maple 13 の重要な変更点は、以下のトピックで説明されています。

- 新規パッケージおよび既存パッケージの修正点。詳細については、[updates/Maple13/packages](#)を参照してください。
- プログラミング機能に関する変更点。詳細については、[updates/Maple13/programming](#)を参照してください。
- Maple 言語およびシステム機能に関する変更点。詳細については、[updates/Maple13/language](#)を参照してください。
- 拡張された視覚化およびグラフ作成機能。詳細については、[updates/Maple13/graphics](#)を参照してください。
- 数値計算環境の特定のアプリケーションに対する改良点。詳細については、[updates/Maple13/numerics](#)を参照してください。
- 処理速度の高速化とメモリ使用量の削減を通じた改良。詳細については、[updates/Maple13/efficiency](#)を参照してください。
- 一連の微分方程式ソルバの大幅な改良点。詳細については、[updates/Maple13/de](#)を参照してください。
- 各種 Maple パッケージおよびプロシージャにおける記号処理能力の大幅な追加と改良点。詳細については、[updates/Maple13/symbolic](#)を参照してください。
- グラフィカルユーザーインターフェイス(GUI)の改良点。詳細については、[updates/Maple13/gui](#)を参照してください。
- Maple 12 からのアップグレードを行うユーザーへの注意点。詳細については、[updates/Maple13/compatibility](#)を参照してください。

スタンダードワークシートインターフェイスのワークシートとして、ユーザーマニュアルを参照することができます。Maple 13 用にユーザーマニュアルも最新バージョンに変更されています。旧バージョンで提供されていた Getting Started Guide に記載されていた情報は、今回のバージョンではユーザーマニュアルに統合されています。

1. [Help]メニューから、[Manuals, Resources, and more]を選択してください。
2. [Manuals]を選択し、次に[User Manual]を選択してください。

[MaplePortal](#) は、Maple の全ユーザー向けのスタート地点として機能します。Maple ポータルにはPlotting and Data Manipulation (プロット作成とデータ操作)などのトピックに関する10項目の新規チュートリアルが追加されています。このポータルから、エンジニア、学生、数学指導者向けの詳細な情報を盛り込んだページへ移動します。Maple の変更点、ツール、ヒントに関する詳細については、Maplesoft のウェブサイト (<http://www.maplesoft.com>)を参照してください。